

環境配慮型カプセル化土壤薫蒸製剤の開発

農地で同じ作物を作り続けると病原菌や害虫密度が増加し、**連作障害が生じる**

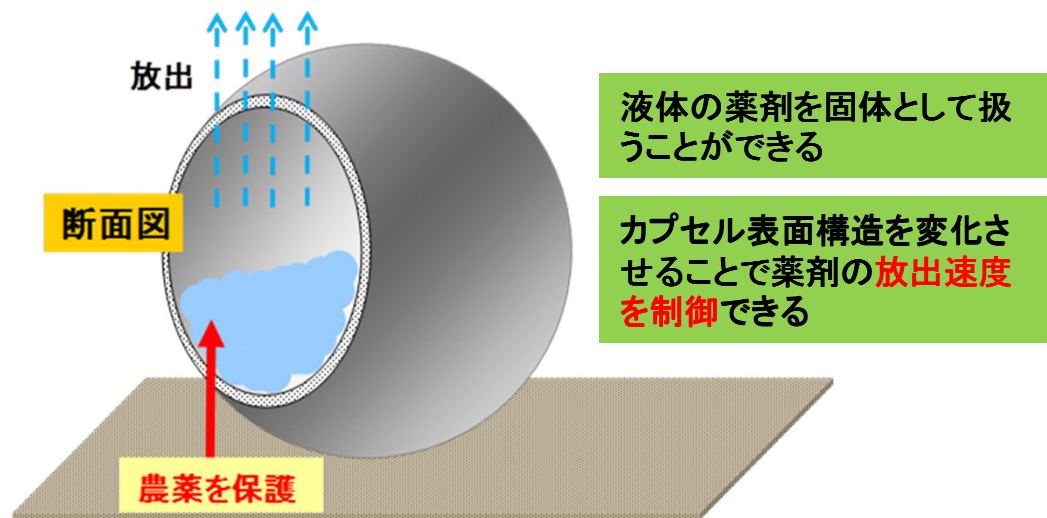
土壤薫蒸法

揮発性の高い薬剤を散布し、シートで被覆し、薫蒸処理する

問題点

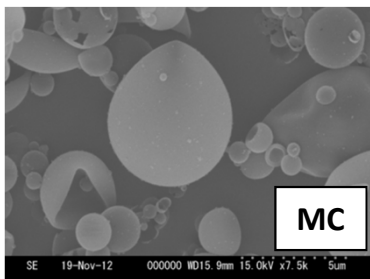
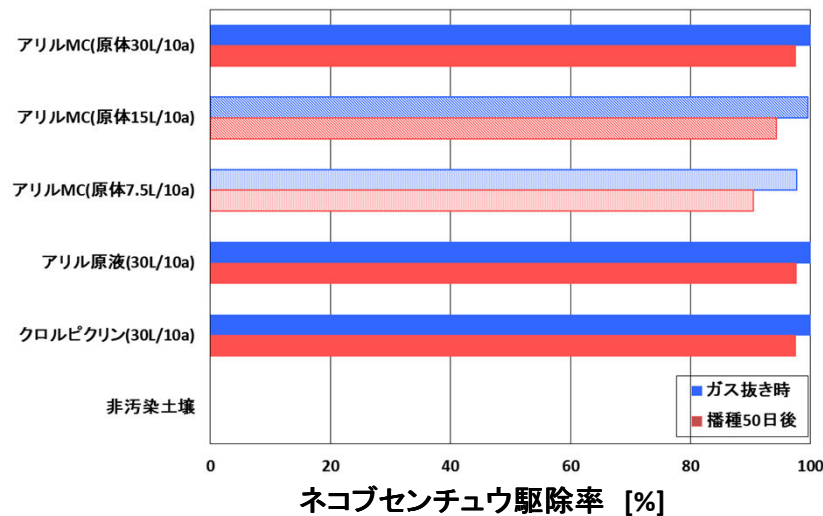
現在広く使用されている薬剤が人体、環境への負荷が大きい

人体、環境負荷の小さい**殺菌剤(アリルイソチアシアネート)**をカプセル化し、高い操作性を有した新規のカプセル化薫蒸製剤の開発による新しい害虫防除の確立を目指す!! →サンケイ化学(株)



薬剤をマイクロカプセル(MC)化により操作性の向上!

フィールド試験結果



畑にMCを散布し、土壤薫蒸を行う



アリルMCはアリル原液および現在広く使われている薬剤であるクロルピクリンとほぼ同等の薬剤効果を示した。